

SXV2#系, MCV2#系

P店

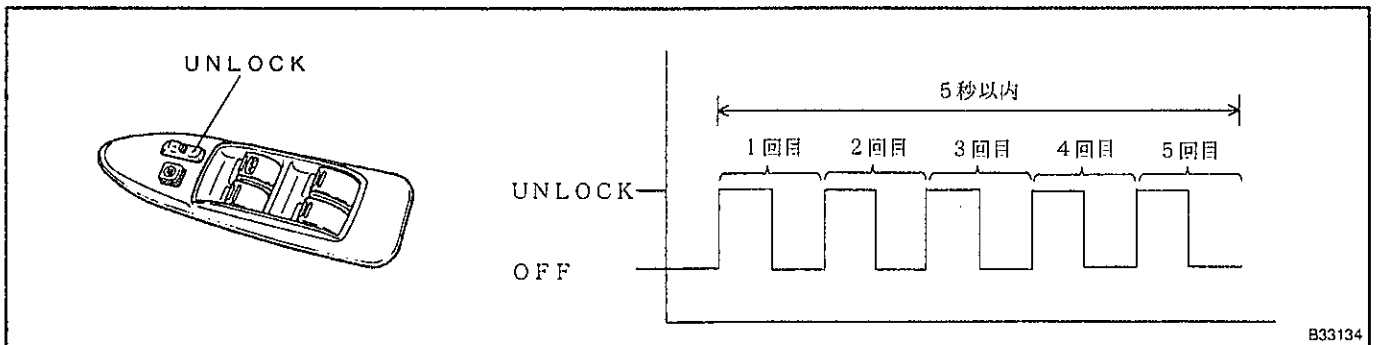
標 題 マークIIワゴン修理書 内容追加のお知らせ

マークIIワゴン修理書（品番62850,1997年4月発行）および修理書／追補版（品番62880,1998年8月発行）の内容に一部記載漏れがありましたので追加します。

部位 車速感応オートドアロックの各設定

機能説明

1. 車速感応オートドアロックの各設定（1996年8月～1998年7月までの生産車）
    - (a) 車速感応オートドアロックの解除操作
      - (1) 運転席ドアを閉じた状態でイグニッションスイッチをOFF→ON→OFFし、キープレートを取り除く。
      - (2) 運転席ドアを開け、ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）で、5秒以内にUNLOCK操作を5回行う。
- <注意>  
所定時間内にスイッチ操作が終了しないとき、必要回数以上またはLOCK側の操作を行ったとき解除操作は成立しない。



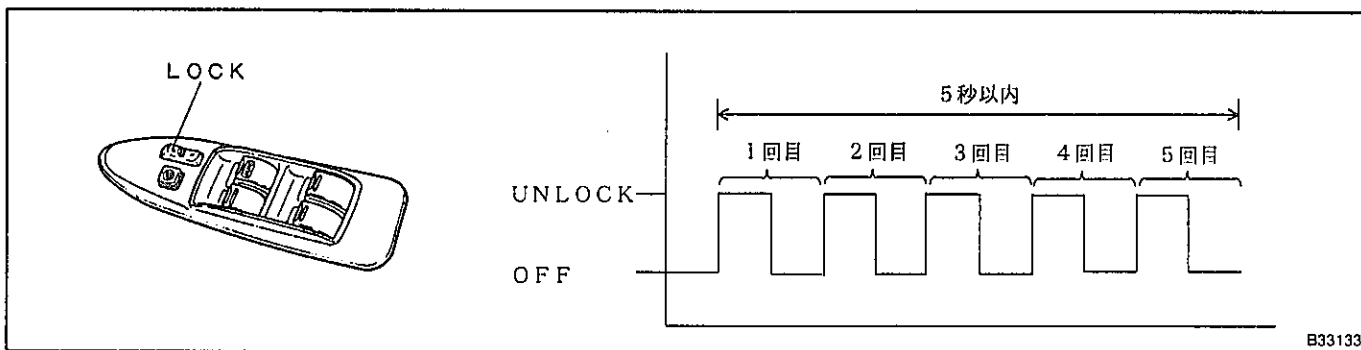
- (3) 運転席ドアを閉め、車速感応オートドアロックが解除される。

(b) 車速感応オートドアロック復帰操作

- (1) 運転席ドアを閉じた状態でイグニッションスイッチをOFF→ON→OFFし、キープレートを取り出す。
- (2) 運転席ドアを開け、ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）で、5秒以内にLOCK操作を5回行う。

<注意>

所定時間内にスイッチ操作が終了しないとき、必要回数以上またはUNLOCK側の操作を行ったとき復帰操作は成立しない。



B33133

(3) 運転席ドアを閉め、車速感応オートドアロックが復帰される。

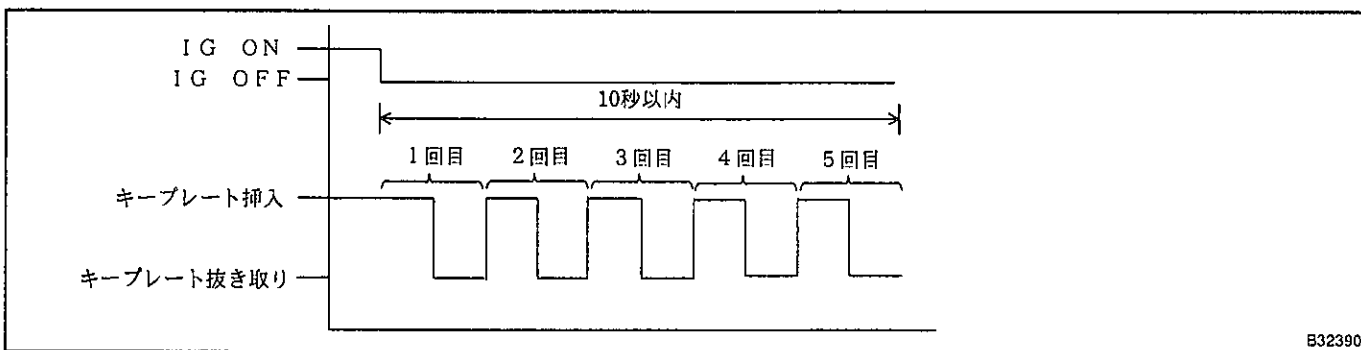
2. 車速感応オートドアロックの各設定（1998年8月以降の生産車）

(a) 車速感応オートドアロックの解除操作

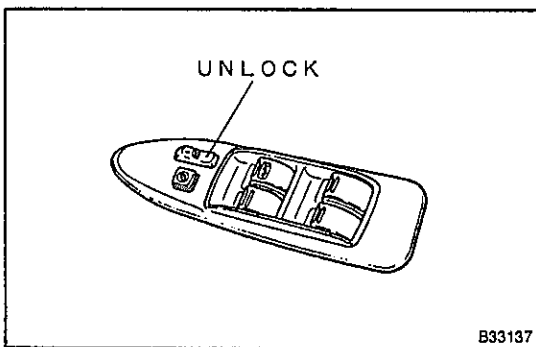
- (1) 運転席ドアを閉じた状態でイグニッションスイッチをOFF→ONし、運転席ドアを開ける。
- (2) イグニッションスイッチをON→OFF後、10秒以内にイグニッションキーシリンダにキープレートが挿入状態（ON）→抜き取る（OFF）を5回操作する。

<参考>

( ) 内はアンロックウオーニングスイッチの状態



B32390



B33137

- (3) キープレート操作後、10秒以内にドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）でUNLOCK操作を5回行い、車速感応オートドアロックが解除される。

<注意>

所定時間内にスイッチ操作が終了しないとき、必要回数以上またはLOCK側の操作を行ったとき解除操作は成立しない。

<参考>

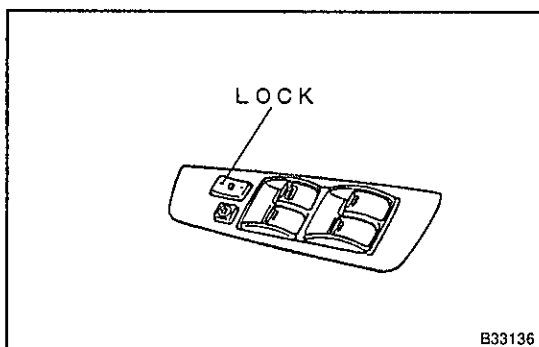
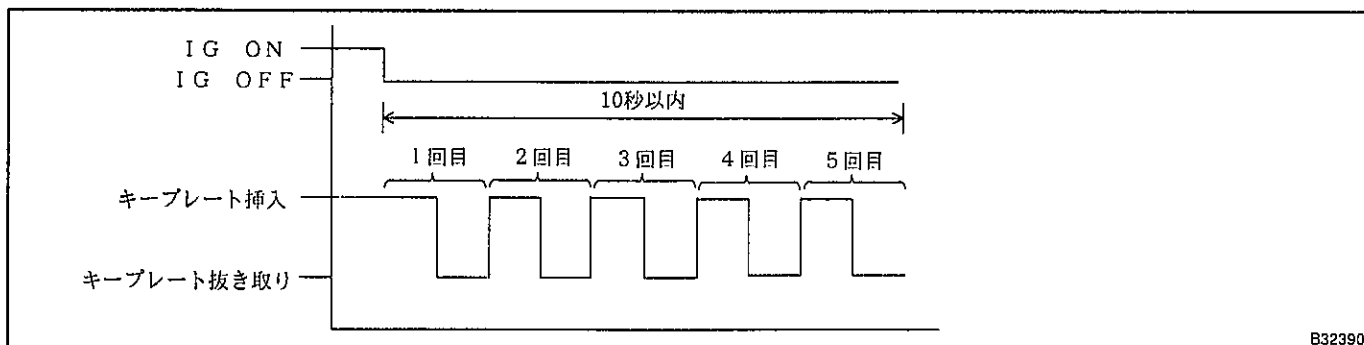
キープレート操作後、10秒経過で車速感応オートドアロックは解除される。

## (b) 車速感応オートドアロック復帰操作

- (1) 運転席ドアを閉じた状態でイグニッションスイッチをOFF→ONし、運転席ドアを開ける。  
イグニッションスイッチをON→OFF後、10秒以内にイグニッションキーシリンダにキープレートが挿入状態（ON）→抜き取る（OFF）を5回操作する。
- (2)

<参考>

( ) 内はアンロックウォーニングスイッチの状態



- (3) キープレート操作後、10秒以内にドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）で、LOCK操作を5回行い、車速感応オートドアロックが復帰される。

<注意>

所定時間内にスイッチ操作が終了しないとき、必要回数以上またはUNLOCK側の操作を行ったとき復帰操作は成立しない。

<参考>

キープレート操作後、10秒経過で車速感応オートドアロックが復帰される。